

2010年度

## 日仏社会学会大会プログラム

期日：11月13日（土）

会 場

東洋英和女学院大学六本木校地

法人事務局・大学院棟地下1階フロア

〒106-8507 東京都港区六本木5-14-40

Tel：045 922 7267 （三橋利光研究室）

### <参加要領>

1. **自由報告** 報告時間 20 分、質疑応答 5 分
2. **学会費** 2010 年度会費  
一般会費 5,000 円 学生会費 3,000 円（大学院生を含む）
3. **大会参加費** 大会運営のため参加費（1,000 円）を申し受けます。
4. **懇親会** 懇親会にご出席の方は会費 5,000 円（大学院生 4,000 円）を大会受付でお納め下さい。  
参加ご希望の方は、同封の葉書にて予めお申し込み下さい。  
懇親会会場： フランス料理店 TERROIR テロワール (TEL:03-3505-2500)  
〒106-0032 東京都港区六本木 5-16-47 ハウス 5302、2F  
開催時間：18：00～20:00（開場 17：45）
5. **お問合せ** 日仏社会学会事務局 〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町 1-155  
関西学院大学人間福祉学部（山泰幸研究室）  
TEL/FAX 0798-54-6953  
nichifutsusocio@gmail.com

### <連絡事項>

\*同封の葉書にて、大会および懇親会のご出欠を 11 月 3 日（水）までにお知らせください。

\*2010 年度会費の納入をお願いいたします。

郵便振替 00960 6 278804 口座名 日仏社会学会

〈タイムテーブル〉

10:00～

受付

10:20～

開会の辞：荻野 昌弘（関西学院大学）

10:30～12:10 自由報告

司会：中島 道男（奈良女子大学）

1. 官僚の人事と自律性——日仏比較 尾玉 剛士（東京大学大学院／日本学術振興会）

2. P.ブルデューの文化変動論——文科系大学学部の職業専門化を事例として

大前 敦巳（上越教育大学）

3. デュルケムの理想とした社会の再検討——アノミーならびに拘束、宿命の概念を用いて

杉谷 武信（日本大学）

4. 日本社会における性的倒錯の現象

マスドブリュー クリストフ（島根大学）

12:10～13:10 休憩（理事会）

13:10～14:10 総会

14:20～17:20 シンポジウム

テーマ：「文化的経験の多角的照射——ライシテの多様性を巡って」

司会：菊谷 和宏（和歌山大学）

1. ライシテの彼岸と此岸——フランス現代思想における宗教の問題

藤田 尚志（九州産業大学）

2. 多面体としてのライシテ——政教関係の国際比較のために

伊達 聖伸（東北福祉大学）

3. フランス社会におけるムスリムの「脅威」

鳥羽 美鈴（横浜国立大学）

討論者：長谷川 秀樹（横浜国立大学）、出口 雅敏（東京学芸大学）

17:20～

閉会の辞：三橋 利光（東京英和女学院大学）

18:00～20:00

懇親会

## 会場へのアクセス

東洋英和女学院大学六本木校地法人事務局・大学院棟

〒106-8507 東京都港区六本木 5-14-40

- 隣接する中・高等部の建物と間違えやすいのでご注意ください。
- なお、駐車場はありませんので、予めご了承ください。
- 大会当日、開催会場（東洋英和女学院大学大学院）でのコピーサービスはありませんので、報告レジュメが必要な方は、各自ご準備ください。



<http://www.toyoeiwa.ac.jp/daigakuin/index.html>

- 東京メトロ日比谷線をご利用の場合六本木駅下車。3番出口から徒歩10分。
- 東京メトロ南北線をご利用の場合麻布十番駅下車。5a番出口から徒歩7分。
- 都営大江戸線をご利用の場合麻布十番駅下車。7番出口から徒歩5分。